

活動内容

〈題〉 会員の教養・健康を高め、社会生活を豊かにするため

学級名 西松園ひまわりクラブ

学級担当者 清水恒男

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 西松園町内に居住する概ね60歳以上の高齢者による、会員約95名。
- ・ 学級の運営組織 会員から役員を選出し、役員会にて決定し運営をする。
- ・ 学習のねらい、重点 会員の教養を高めると共に、相互の親睦を図る。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	R5 9/20	アナウンサーの「岩手言葉」研究 ～まずべっこ聞いてけで!～	FM花巻放送局長 落合昭彦様	20名
	13:30分 ～15時	内 容 県外から移住してきたアナウンサーによる岩手言葉の研究の内容。特にその方言の訛りの魅力的、奥ゆかしさについて、おはなしいたきました。	感 想 等 最近が高齢者でも、方言をあまり使わなくなってきましたが、今回の講演を聞いて岩手でも各地方地方で違うその地方言葉の奥深さ等を財産としてとらえ、残す事も大切な事と思いました。講師は元アナウンサーという事もあり、大変聞きとりやすく内容も分かりやすかったです。	
2	R5 11/22	認知症・・・って?	グループホーム今が一番館 施設長 横山久子様	22名
	13:30分 ～15時	内 容 認知症の症状や特徴について又認知症のケアや予防等のお話をいただきました。	感 想 等 認知症と言う言葉は誰でも知っていて、普段何気なく使っている言葉ですが、その内容かというと分からないことが、多く有ります。それらについて今回講演を受け大変勉強になりました。身近な人が認知症になった時などの対処についても知っておく必要があると思いました。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあって工夫したこと

成果として講演内容には大変満足しています。
コロナ対策としては、会場のルールに従っての対策でした。

(2) 今後の課題

担当者として講座内容を決めるのが大変なので、高齢者が受講できる内容の講座を増やしてほしい

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

「学びのつどい」は高齢者学級としては会場参加が色々と難しくなっています。